

10/7（金）宝塚の里山草本観察会のご案内

調査委員会

兵庫県宝塚市の宝塚自然の家周辺の里山には、希少植物がたくさん残っています。ご存知のとおり、これまで調査委員会は、箕面、武田尾、道場などの植生を調査してきましたが、昨年からは、この宝塚自然の家周辺の里山の植生に魅せられて、調査を始めました。

中でも10月初旬は特に魅力的な時期で、田んぼ脇の農道に面した斜面には、ママコナ、アカバナ、ウメバチソウ、キセルアザミ、イヌセンブリ、タムラソウ、アキノキリンソウ、オケラなどの花が咲き、皆さんを迎えてくれるでしょう。



イヌセンブリ（A2）

サギソウが終わった湿原では、センブリやホザキノミミカキグサ、イトイヌノヒゲが。そしてヤマラッキョウも咲き始めるかもしれません。里山のすばらしさを共に感じていただきたいと思います。山間の里地の場所による

植生の豊富さの違いも感じていただけたら幸いです。なお、当地はほとんど平坦で、歩く距離はトータル6.5kmです。



ママコナ（A1・A2）



ウメバチソウ（A2）

●時程表

2班・4班(少人数の班が先行)
9:00 武田尾駅前バス停集合
9:05 バス乗車
9:20 西谷小学校前着
10:10 自然の家前
10:40 松尾湿原観察
11:10 BBQ 広場（昼食）～11:40
11:40 出発—11:50 正門着
11:50～13:10 A2 地区で観察
13:10～13:30 オケラ・ゴキツル観察
14:48 西谷小学校前バス乗車

1班・3班(少人数の班が先行)
10:15 武田尾駅前バス停集合
10:25 バス乗車
10:40 西谷小学校前着
11:30 自然の家前
12:00 松尾湿原観察
12:30 BBQ 広場（昼食）～13:00
13:10 出発—13:20 正門着
13:20～14:30 A2 地区で観察
14:30～14:50 オケラ・ゴキツル観察
15:54 西谷小学校前バス乗車

●持ち物 飲料・弁当・敷物・ルーペ・筆記用具・図鑑など

●服装 歩きやすい靴・長袖・帽子

●A2 地区（～ため池）でゆっくり観察をします。

●前日17時の気象庁天気予報で「兵庫南」の午前または午後の降水確率60%以上の場合中止。

●コース地図



<距離>

西谷小学校 BS～宝塚自然の家…1.7 km

宝塚自然の家正門～松尾湿原…0.5 km

宝塚自然の家正門～波豆川…2 km

波豆川～西谷小学校 BS…1.5 km

トータル距離…6.5 km

<時間配分>

松尾湿原での観察…20 分程度

昼食…宝塚自然の家 BBQ 広場

(トイレあり) 30 分程度

宝塚自然の家正門にもトイレあり

A2 地区 (赤太点線部分) …じっくり

ここが本日メインの見どころです！

他の地区では、珍しい植物を見つけたら観察する程度にして、秋の里山の風景を満喫しましょう！

調査委員会が日頃調査している各地区の植物多様性の違い、それを支えている各地区の特性などに思いを馳せて下さい。概ね時計回りに進みます。

(図中、青色の英字が地区割です。)

●見られる植物とその区分

<区分説明> 00：在来 01：日本固有種 02：準絶滅 03：絶滅危惧Ⅱ類 05：絶滅危惧ⅠB類

04：在来世界の侵略的外来種 11,12,13：史前帰化種

30：帰化(～江戸中期) 40：帰化(幕末～) 41：要注意外来種 42：特定外来種

調査委員会では、草本を上記のように区分し、どれだけ外来種が入っているかを調べています。



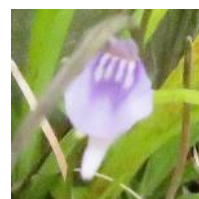
イヌノヒゲ(C)



ヒメシロネ(C)



イトイヌノヒゲ(C・A2)



ホザキノミミカキグサ(C)



サワヒヨドリ(C・A2)



ツルニンジン(B)



オケラ(B)



キクバヤマボクチ(A2・B)



タムラソウ(A2)



キセルアザミ(C・A2)

この他、たくさんの植物が見られると思います。探してみてくださいね。お楽しみに！

●A2地区で見られるおもな草本（表に無いものを見つけたら裏面に記録して下さい。）

＜状態記号＞ 葉のみ；□ 蕾；○ 花；◎ 実；△ 閉鎖花；▲

種名	科名	状態	同定ポイント	区分
アカバナ	アカバナ		花柄のように見える長い子房、花弁の先が2裂	00
アキノキリンソウ	キク		総状に多数の花 周りに舌状花、中心に筒状花	00
アキノタムラソウ	シソ		淡青紫色の唇形花を仮輪生させ、多段につける。	00
アブラガヤ	カヤツリグサ		茎は鈍3稜形 小穂は茶褐色で多数つく	00
アリノトウグサ	アリノトウグサ		対生 茎4稜形赤褐色 雄性先熟	00
イヌセンブリ	リンドウ		花弁は白く紫色の筋、花冠基部に長毛・蜜腺がある。	00
イヌヨモギ	キク		葉の形(広いさじ型、疎らな鋸歯)に特徴あり	00
イボクサ	ツククサ		薄紅色花弁3、雄しべ3、仮雄しべ3	12
ウナギツカミ	タデ		葉身矢じり形に張り出して茎を抱く	00
ウメバチソウ	ニシキギ		根生葉：長柄広卵形基部心形全縁 茎葉は茎を抱く	00
オオニシキソウ	トウダイグサ		直立して疎らに分枝、匍匐しない。果実は無毛	40
オトギリソウ	オトギリソウ		披針形葉対生 葉・花に黒点、黒筋あり	00
ククバヤマボクチ	キク		羽状～掌状に深裂、裏面には白綿毛	00
キセルアザミ	キク		葉は羽状深裂、無毛。蕾は下向き	01
キツネノマゴ	キツネノマゴ		枝先に穂状花序、淡紅紫色の唇形花、	00
コケオトギリ	オトギリソウ		葉に明点 花序の下の苞葉が葉と同じ形	00
サワオトギリ	オトギリソウ		葉は縁には黒点あり、内部に明点が多数あり黒点はない。	01
サワヒヨドリ	キク		対生 低鋸歯、ほぼ無柄。花色は淡紅紫色～白色	00
シラヤマギク	キク		舌状花が疎らにつく。根生葉は葉柄長く三角状	00
セイタカアワダチソウ	キク		茎や葉はざらざらの短毛	41
タチカモメヅル	キョウチクトウ		対生 葉は長楕円披針形 先尖る 花は暗紫色	00
タムラソウ	キク		互生 羽状に4～7対に深裂か全裂 花はアザミ似	00
ツリガネニンジン	キキョウ		茎葉は3～4輪生 柄短く鋸歯 根生葉は花期に枯	00
ヌマトラノオ	サクラソウ		茎の基部赤みを帯びる 白い小さな花多数	00
ノギラン	キンコウカ		ロゼット間から穂状花序 葉は苦い 去年葉残らず	01
ハシカグサ	アカネ		萼は鐘型で白い軟毛あり 花冠は白で4裂	00
ヒメジソ	シソ		鋸歯が6対以内 上萼片の切れ込みが浅い	00
ヒメシロネ	シソ		葉は十字対生 披針形 花冠は白く葉腋に輪生する	00
ヒヨドリバナ	キク		対生 葉裏に腺点あり	00
ハラオモダカ	オモダカ		葉根生 根元から花茎伸ばす 薄紅3弁花	00
ママコナ	ハマウツボ		赤紫色の穂状花序 下唇に白色の斑紋	00
ミズギボウシ	キジカクシ		同属の中で最も葉幅が狭い 葉中央脈白っぽい	01
ヤマイ	カヤツリグサ		小穂は1個、基部に葉状苞が1つ。熟すと苞は落ちる。	00
ヤマラッキョウ	ヒガンバナ		葉は線形 丸い散形花序に紫の花	00
ワレモコウ	バラ		奇数羽状複葉 小葉は3～6対 長楕円形 歯牙縁	00